

◆ニックネーム・グループ名（人数）

412よしよし

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル CO2排出を食い止めてみた



活動実施日

20230721

目指すSDGsゴール

13 気候変動に具体的な対策を

解決したい地域の課題「現状」

地球温暖化の影響で上がり続ける気温
それに伴った農作物への影響

目指す将来の姿「目標」

ちょうどいい気温で誰もが過ごしやすい気候の町

活動の内容

普段車で行く道を自転車に変え夏休みを終えるとどれだけのCO2の排出を抑えられたかを記録する

活動した成果・気づき

1ヶ月取り組むだけで約9キロ排出を抑えることができたため何かした実感が湧き、地球温暖化がより近い問題として認識することができた。
家族にも協力してもらいなるべく排出を抑えてもらい、みんなで何か成し遂げる達成感を味わえた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

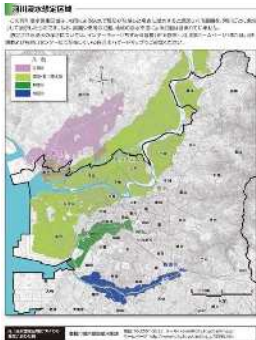
鈴木一拳

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 身の回りの安全・防災の再確認



活動実施日

20230713

目指すSDGsゴール

1.1 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題「現状」

南海トラフ地震が近いと言われるなかでもし起こった際による洪水被害を最小限に抑える

目指す将来の姿「目標」

洪水に関する起こる場所や範囲などを調べて自分だけの知識としてでなく広く色んな人に広げていき、より安全性を高める

活動の内容

ハザードマップで洪水が起こる場所やその範囲を調べたところ、豊川、柳生川、梅田川、佐奈川に洪水が起こるかもしれないということがわかった。そしてそれによって吉田方中学校から青陵中学校や南陵中学校、南陽中学校に被害が及ぶことがわかった。このとによりより東の方向に避難して行けば洪水の被害から身を守れるということもわかった。

活動した成果・気づき

洪水の起こる場所や範囲がわかったため自分の知識としてだけでなく近くに住んでいる人たちに情報を広げていきみんなの安全性を確保できるようにした。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

1711

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 食べ物のもったいないを減らそう



活動実施日

20230823

目指すSDGsゴール

12 つくる責任つかう責任

解決したい地域の課題「現状」

毎年世界では生産された食品のうちの約3分の1が廃棄されています。つまり一人あたり毎日お茶碗一杯のフードロスをしています。地球温暖化防止のためにもフードロスを減らすのが課題です。

目指す将来の姿「目標」

皮や茎、種を料理に使うのが食生活の普通になれば、栄養の偏りもフードロスも解決することに近づけます。

活動の内容

まず、年にどのくらいのフードロスが起きているのかを調べました。フードロスの食材割合は野菜が約半数を占めていたので野菜を中心に考えました。フードロスを減らすには廃棄をするところを減らすのがいいと思い皮や茎、種も食べられる野菜とその調理方法を調べたりしました。

活動した成果・気づき

活動期間中には人参と大根の皮を使ってきんぴらを作りました。いつもは捨てているところだという抵抗がなく食べることが出来ました。その他に野菜だけでなく残り物をアレンジしたりもするのいいと思いました

◆ニックネーム・グループ名（人数）

510

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 地域をきれいに



活動実施日

20230728

目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題「現状」

干潟は生物にとって大事なので、ゴミを減らしてきれいにしたい。

目指す将来の姿「目標」

ごみがなく、全ての生物が快適に生活でき、次世代の人たちもきれいにしておきたい、と思えるような地域。

活動の内容

僕は海が好きで、小学校・中学校の時から掃除をしていたので、この夏休みの機会にゴミ拾いをした。

活動した成果・気づき

今回、海洋ゴミの重さが魚の重さよりも多くなると聞いてゴミ拾いをした。やる前からゴミの量が多いと思っていたけど、想像以上に多かった。これは1人の問題ではなく、みんなの問題だと思った。なので、みんなでゴミ拾いをした方が効果的だと気づいた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

176sasaki

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 資源を使って洋服を作ろう



活動実施日

20230801

目指すSDGsゴール

13 気候変動に具体的な対策を

解決したい地域の課題「現状」

洋服の素材の原材料がある中資源ゴミもたくさんあります。その資源ゴミを使い再利用させ洋服にできれば良いという思いです。

目指す将来の姿「目標」

資源ゴミを減らすことや時代に合わせたデザイン性も意識し気候や温度にあった洋服ができればいいです。

活動の内容

洋服の素材の原材料を調べ、資源ゴミは何があるか調べポリエステルやアルミニウムなどが素材として使える事を調べ気候に合わせたデザイン性も考える活動をした。

活動した成果・気づき

素材がたくさんある事、資源ゴミがたくさんありそれをどう使っていくかを考える事ができた。資源ゴミについて多くの人が詳しく知り利用できるといいなと思った。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

1309

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 野菜の皮で食品ロス削減！



活動実施日

20230825

目指すSDGsゴール

12 つくる責任つかう責任

解決したい地域の課題「現状」

食品ロスが多く、ゴミ処理場の負担が増えている。それによってより多くの二酸化炭素が排出されている。

目指す将来の姿「目標」

生ゴミの60%は燃やされたり埋められたりしているそうなので、食品ロス削減でゴミ処理場の負担を減らし、それによって排出される二酸化炭素も減らす。

活動の内容

料理の時野菜の皮が多く捨てられている事に気づき、野菜の皮の活用方法を考え、実行することにした。

1つ目、料理に使う

なるべく野菜の味を生かして美味しく食べられる料理を作る。今回は夏によく食べるそうめんにぴったりのかき揚げを作る。

2つ目、掃除に使う

土間の床に落ちていたゴミや、壁が食物の汁で汚れた部分を掃除する。掃除機で目立たないように、中に少量の洗剤を混ぜて

活動した成果・気づき

最初は野菜の皮を上手く活用できるか不安だったけど、身の回りの掃除や料理に手軽に活用できたのでこれからも続けられそうだった。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 地球を長生きさせよう



活動実施日

20230723

目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題「現状」

歩道に落ちているお菓子のゴミやタバコの吸い殻、海に漂流しているプラスチックゴミ、道などにくっついて放置されているガムのゴミなど上げていくとキリがないゴミの問題があります。

目指す将来の姿「目標」

僕が目指す将来の姿は、住みやすい地球にすることです。高度経済成長中に起こった環境汚染で海や町が汚れてしまった事実を受け止め、そこから改善していく中の一つに海を綺麗に保ち続けるのが具体的な目標です。目標の為に海からプラスチックゴミなどを回収することや生活排水を少なくして、海を綺麗にする方法があります。

活動の内容

まず、もっと海についての問題を知るためにインターネットで調べました。次に、海に行ってゴミ拾いをしました。漂流物や、花火やバーベキューなどの後始末のゴミなどが散乱していました。家へ帰る途中に公園や駅前などに行ってもゴミ拾いをしました。最後に、家にゴミを持ち帰って分別をしてからゴミを捨てました。特に多かったのはプラスチックゴミでした。中にはライターやスプレー缶などの危険ゴミも捨てられていました。

活動した成果・気づき

活動を行って、人々の手によって自然環境が汚されていたということを再認識しました。それから、遊んだ後のゴミが多かったので、娯楽のために自然を汚すことは違うと思いました。なので、自分たちが楽しむ時は、当たり前なことだけど、ゴミを持ち帰って綺麗にすることを心がけると決めました。とても難しいことかもしれないけど、一人一人の意識を変えていけば、環境問題は解決しやすいのではないかと思います。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

れい

1 人

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 貧困をなくすためにできること



活動実施日

20230824

目指すSDGsゴール

1 貧困をなくそう

解決したい地域の課題「現状」

今、貧困の地域の人々はお金が無いため生活が苦しくそうしていると、負の連鎖のようになって勉強ができない、病気になるやすいなど私たちからはかけ離れた生活を送ってる人が多くいるのでそれを改善していきたい

目指す将来の姿「目標」

それを改善するためにも、お金をしっかりと得られたり、働かなくてもいい平等に扱われるようになっていけば、生活が豊かに、そして余裕が出来て、今までの負の連鎖がなくなっていった平等な世界になることができる。

活動の内容

そのためにできることを調べてわたしはフェアトレードというものを知った。フェアトレードとは直訳すると「公平公正な貿易」という意味で開発途上国の原料や製品をそのものにあった価格で、経済的に購入し、労働者の自立などを目指す仕組みになっていて、そういった商品をフェアトレード商品と言う。そういったものを買うことにより開発途上国の人々を救えることを知りより調べると思ったより身近なものもあって直ぐに購入出来た

活動した成果・気づき

購入して、思ったのはこんなに近くにあったのに今まで気づいていなかったということはあまり知られてないと思うので、周りにも広めていきたいなと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

313こくぼ

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル

身近なSDGs



活動実施日

20230820

目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題「現状」

このまま海にプラスチックゴミが流れ込んでいくと2050年には海にいる魚の重さよりもプラスチックゴミのほうが多くなると言われているので、自分たちがまだ生きている時代だし見て見ぬふりは出来ない課題だと思う

目指す将来の姿「目標」

SDGsの14番の「海の豊かさを守ろう」という目標を達成したいです。1人ではどうにもならない問題だけど、1人でも多くの人がプラスチックゴミを削減しようと考えて行動すれば少しは未来も変えられると思います。

活動の内容

まずは日常で取り組めることからするべきだと考え、ペットボトルとビニール袋のゴミを削減する取り組みをしようと考えました。まずは、ペットボトルゴミを出さないために常に水筒を持ち歩くことと帰ってきてからでも家で作ったお茶をつぎたして夜まで使っています。また、ビニール袋のゴミを出さないために以前からエコバッグは使用していましたが今まで以上に意識して持ち歩きました。

活動した成果・気づき

今までSDGsは難しいことだと思って自分から考えようとしなかったけど、今回をきっかけにSDGsは意外に身近で取り組みやすい問題もあるんだと気づきました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

702Aoi

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 地産地消でフードマイレージを減らそう！！



活動実施日

20230823

目指すSDGsゴール

13 気候変動に具体的な対策を

解決したい地域の課題「現状」

日本はフードマイレージが諸外国と比べて非常に大きい現状です。大きい分排出される二酸化炭素もおおいです。

目指す将来の姿「目標」

地産地消でフードマイレージを小さくし二酸化炭素排出量も減らす。特産物が排気されるのを防ぐ。

活動の内容

インターネットやスーパーに行き地域の特産物について調べ買いに行き、1日から2日間のメニューを決めて作る。一日目は夏野菜カレー、2日目はトマトミートパスタ、コンソメスープ。2日間でかぼちゃ、トマト、パプリカ、ピーマン、ブロッコリー、とうもろこし、なす、玉ねぎ、にんじんズッキーニ、オクラの11個の野菜をつかった。そして1日から2日間で廃棄する量を減らしていく。

活動した成果・気づき

今回の活動で特産物について知ることが出来新たに知ることもありました。旬の野菜も、美味しく食べることが出来て栄養満点なので今回の活動をして良かったです。一日目より2日目の方が廃棄量が少なかったのが良かったです。これから買い物する時は安さ重視だけではなく特産物を買うことも重視していきたいです